

第8回雪舟の里 総社 墨彩画公募入選作品展 2010



■サンロード吉備路

10月2日(土)から10日(日)まで、いずれも午前9時30分から午後5時まで
 ◎入選作品55点と審査員の作品を展示
 ◎初日の午前10時から、オープニングセレモニーを開催

■天満屋岡山店

10月13日(水)から18日(月)まで、いずれも午前10時から午後6時まで
 ◎入選作品55点と審査員の作品を展示

■市スポーツセンター(サブアリーナ)

第25回国文化祭・おかやま2010「美術展(日本画)」と同時開催です。
 10月30日(土)から11月7日(日)まで、いずれも午前9時30分から午後5時まで。最終日は午後4時まで
 ◎入選作品55点と審査員の作品を展示

■加計美術館

11月10日(水)から28日(日)まで、いずれも午前9時から午後5時まで
 ◎歴代上位入賞作品と審査員の作品の展示

問い合わせ 総社市文化振興財団
 (☎92-3491、総合文化センター内)

入選作品を見に行こう!! サンロード吉備路、 国民文化祭「美術展(日本画)」で展示

入選した55作品は、サンロード吉備路の展示を皮切りに全4会場で展示します。その一つ市スポーツセンター会場では、国民文化祭・おかやま2010の「美術展(日本画)」の作品とあわせ、一堂に見ることが出来ます。
 墨彩画は、水墨画の枠にとらわれず、自由な発想や技法、幅広い

色使いで描かれる絵画です。今回も、風景をはじめ、人物、動植物、抽象画など多彩な作品が出品されました。そのなかから選ばれた作品は、「作者の心のなかに展開した美しい世界をストレートに具現化したもの」と審査員は話します。そして、「画面にすうつと、気持ちを引き込まれる」と続けま

す。また、ここで紹介した上位5作品は、いずれも強い色を使っていないモノトーンです。「黒のありようが、いいものになっている」という審査員の声もありました。皆さんも、こうしたことを思いながら、会場で作品を見てみてください。



特選

「雲烟」

よねだ はるひこさん (那覇市)



平山郁夫賞 (審査員長賞)

「音が聴こえる」

高間貴美子さん (愛知県豊田市)



特選

「連」

河村篤さん (滋賀県守山市)



特選

「煌々」

藤井聡子さん (神奈川県川崎市)

入選者

雪舟大賞、審査員長賞、特選以外の入選者は次のとおりです。

【奨励賞】 並木功(長野県佐久市)、只内寿則(千葉県市川市)、野々内宏(京都市)、住井ますみ(広島市)、土居恒夫(高知県南国市)

【入選】 前田廣子(京都市)、本地裕輔(名古屋市中区)、長岡史子(大分市)、矢野麻理(大分市)、中井美智子(奈良県葛城市)、松井周子(京都府京田辺市)、下村康二(佐賀県神埼町)、本田登志緒(奈良市)、谷本篤泉(山口県田布施町)、森脇勉(岡山市)、寺本有加里(愛知県弥富市)、加藤悦郎(大阪府枚方市)、藤原玲子(京都市)、武部英子(千葉県市川市)、越智波留香(千葉県市川市)、石井美羽(岡山市)、林岱登(茨城県つくば市)、藤田哲也(三重県桑名市)、藤原郁子(大阪府高槻市)、芦田竜太郎(奈良県)、池庄司淳(天津市)、前川祥子(京都市)、江川直也(京都市)、筑摩和香子(京都市)、マツダジュンイチ(京都市)、林孝二(京都府

京田辺市)、森下麻子(愛知県長久手町)、森智子(茨城県つくば市)、上裕一平(京都府城陽市)、山崎鈴子(京都市)、石原貴暉(京都市)、松本香菜子(広島県尾道市)、田中恵美(東京都足立区)、江原由佳理(神奈川県川崎市)、林直美(福岡県筑紫野市)、真鍋修(東京都杉並区)、福元章子(大阪府豊中市)、山口操(広島県廿日市市)、栗谷和宏(大阪市)、野口稔(広島市)、宇都宮利佳(京都市)、國岡佳奈子(広島県呉市)、蓮村泰子(東京都杉並区)、白井裕子(神奈川県藤沢市)、浅田文香(京都市)

〔敬称略〕



審査会場では、岡山県立大学の学生23人が審査員の前に出品作品を運ぶ。学芸員の実習を兼ね審査の進行を手伝った